

各 位

上場会社名	株式会社 カッシーナ・イクスシー
代表者	代表取締役社長 高橋克典
(コード番号	2777)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 小林要介
(TEL	03-5725-4171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年12月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	△528	△574	△1,623	△4,062.47
今回発表予想(B)	6,229	△302	△219	△1,281	△3,189.47
増減額(B-A)	229	226	355	342	
増減率(%)	3.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	8,039	△149	△86	△882	△2,210.04

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	△560	△590	△1,826	△4,463.34
今回発表予想(B)	6,221	△332	△209	△1,460	△3,571.07
増減額(B-A)	221	228	381	366	
増減率(%)	3.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	8,031	△206	△161	△935	△228.54

修正の理由

1. 連結

(1)売上高

名古屋店の閉店セールやPRIVATE店(東京都渋谷区)におけるアウトレット販売の効果により、業績予想を上回る結果となりました。

(2)営業利益

売上が予想を上回ったことに加えて、販売費及び一般管理費についてもすべての費目で削減努力を行ったことにより、営業損失幅が縮小いたしました。

(3)経常利益

ユーロ円の為替レートに影響を受けるデリバティブ評価損益を保守的に予想しておりましたが、当連結会計年度末のユーロ円の為替レートが予想よりも円安となったため、経常損失幅が縮小いたしました。

(4)当期純利益

(1)から(3)に記載した理由により、当期純損失幅が縮小いたしました。

2. 個別

連結と同様の理由により、売上、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ予想から変動いたしました。

以 上